



エイコー移転だより

(株)エイコー 東京本社移転プロジェクト事務局

vol.2
2022.04

5つの分科会の役割

「働き方の再構築」を目指して昨年発足した東京本社移転プロジェクトは、現在5つの分科会に分かれて活動しています。

名称	主なタスク
ファシリティ分科会	・デザインコンセプト、レイアウト、什器の検討 ・全体進捗管理、コスト管理等のプロジェクトマネジメント
IT分科会	・ネットワーク、電源、電話等のインフラ関連の検討 ・ペーパーレス化促進に向けたAV設備やクラウド環境等の検討
文書分科会	・現状文書量調査～削減作業の実施 ・新オフィス収納計画との調整
運用分科会	・課題洗い出しと解決策の検討 ・新オフィスにおけるルールブックの作成
制度分科会	・「働き方の再構築」に関する制度等の検討

なかでも中心となっているのはファシリティ分科会。レイアウト・什器の検討だけでなく、一般的には専門会社に依頼することが多いプロジェクトマネジメントも自社で担っており、他分科会はファシリティ分科会から示されたマスタースケジュールやレイアウト図を基に各種検討を進めています。



什器の検討



打合せ風景

オフィスデザインコンセプト決定

起点となる、ぶらっと寄れるオフィス

fo-me

01

新しい働き方の起点
PLATFORM

プラットフォーム

在宅⇄出社、リアル⇄WEBなど、
様々な働き方をむすぶ、
みんなの「起点」となるオフィスに。

02

ぶらっと寄れる、みんなの拠点
PRATTO-HOME

ぶらっとホーム

社員同士のコミュニケーションと
コラボレーションを促進する、
いつ寄っても安心感のある心地良いオフィスに。

ファシリティ分科会として最初に取り組んだのは、内装デザインや家具選定の軸となるオフィスデザインコンセプトの検討でした。vol.1でお届けした「東京本社移転プロジェクトの目指す姿(360° COmmunication)」をオフィス環境に落とし込むための重要な指針となるため、何度も議論を重ねながら、最終的には5つの分科会の総合判断で決定しました。

「Fo-me」は造語で、「新しい働き方の起点=プラットフォーム」と「ぶらっと寄れる、みんなの拠点=ぶらっとホーム」の2つの意味を持たせました。

次号ではオフィスデザインコンセプトから導き出したオフィスの完成予想図をお届けします！

株式会社エイコー

東京本社
大阪本社
名古屋支店
福岡支店

〒105-0012 東京都港区芝大門 1-2-13 MSC 芝大門ビル
〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場 2-5-2 エイコービル
〒450-0001 名古屋市中村区那古野 1-47-1 名古屋国際センタービル 20 階
〒810-0001 福岡市中央区天神 3 丁目 10-30 オフィスニューガイア天神 4 階

TEL : 0120-506-815
Mail : eicoh-inside@eicoh.com

担当

Inside Sales